

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

株主コミュニティ業務を中核とする金融機関として、中堅・中小企業の資金調達や株式流通、M&A・企業再生に関する事業を展開

2 中長期の経営戦略

1. 株主コミュニティの組成企業増大

事業承継や資金調達の課題を抱える企業への提案を通じ、組成企業の増大を図る

2. キャッシュ・フロー確保

営業収益拡大と並行し、増資・社債発行・借入や有価証券・長期貸付金の回収促進で流動性向上

3. システム投資推進

フィンテックやブロックチェーンへの対応で、継続的かつ適切なシステム投資を進める

4. 顧客本位の業務運営

2017年6月27日に「お客様本位の業務運営に関する方針」を策定し、取組状況を定期的に確認・見直し

3 対処すべき課題

① 成長市場の開拓

- ・ 2016年6月の運営会員指定以来、審査申し込み増加を機に市場開拓継続
- ・ 中堅・中小企業の多様な課題解決による事業領域拡大

② 財務基盤の強化

- ・ 手元流動性の確保が経営課題
- ・ 営業投資有価証券などの資産効率化

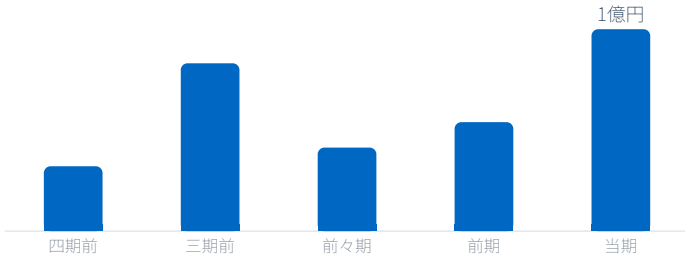
③ 技術対応と信頼構築

- ・ フィンテック・ブロックチェーン対応の投資継続
- ・ 顧客本位の方針実行を通じた競争力強化

面接で使えるポイント

- ・ 2016年6月に株主コミュニティの運営会員指定を受けて以来、審査申し込みが順調に増加している成長企業
- ・ フィンテック・ブロックチェーン対応を含む継続的なシステム投資で、金融業界の技術進化に対応
- ・ 2017年6月に「お客様本位の業務運営に関する方針」を策定し、中堅・中小企業の事業承継・資金調達を支援

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
証券業務と証券業に関連する業務とに大別され、その内容は次のとおりであります

主力事業・セグメント

- ・証券、商品先物取引業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高 －（未開示）	営業利益率 －（未開示）	財務健康度 67点 / 100点
-----------------	-----------------	---------------------

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 54.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収

－（未開示）

平均年齢

－（未開示）

平均勤続

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

